

飛鳥資料館冬期企画展「飛鳥の考古学2015—飛鳥の古墳調査最前線—」

近年、飛鳥の古墳に関する新発見が相次いでいます。牽牛子塚古墳では、古墳の南方で新たな石室の存在があきらかとなり、都塚古墳は、我が国に類例のない多段構造の墳丘であることが確認されました。また、小山田遺跡では石を敷き詰めた掘割がみつかり、これまで知られていなかった巨大方墳の一部と考えられています。今回の展示では、飛鳥の終末期古墳にスポットを当て、これらの最新の調査成果を含め、紹介したいと思います。

あわせて、飛鳥地域の2014年度の発掘調査成果を展示します。飛鳥京跡苑池、飛鳥寺西方遺跡、市尾瓦窯跡等の調査が進み、檜隈寺では新たな瓦窯跡の発見もありました。これらの成果をあわせてご覧いただくことで、飛鳥のもつ幅広い魅力を再確認していただければ幸いです。

この冬は、飛鳥の新発見とともに、7世紀の飛鳥の古墳の世界をぜひお楽しみください。

(飛鳥資料館 若杉 智宏)



新たに発見された
檜隈寺瓦窯跡

会 期：2016年1月29日（金）～3月6日（日） 月曜休館、月曜が祝日の場合は翌平日休館（2月7日（日）は無料入館日）

開館時間：9:00～16:30（入館は16:00まで）

ホームページ：<http://www.nabunken.go.jp/asuka/> お問合せ：☎0744-54-3561（飛鳥資料館）

平城宮跡資料館ミニ展示「発掘速報展 平城2015」

平城宮跡資料館では、奈良文化財研究所がおこなっている平城宮・京の最新成果を皆様にいち早くお届けするため、毎年、速報展を開催しています。今回も昨年と同様、平成26年度の平城地区の発掘成果を2期にわたってお知らせするミニ展示を開催します。第Ⅰ期は第一次大極殿院広場、中山瓦窯、平城京左京二条二坊十一坪・十四坪、第Ⅱ期は奈良文化財研究所旧庁舎下（平城京右京一条二坊四坪他）、興福寺旧境内等の調査成果を公開します。このほか、法華寺旧境内の須弥壇を飾ったとみられる施釉磚等、魅力的な遺物を紹介する特集展示も企画しています。この機会に、奈文研の最新の発掘成果をぜひご覧ください。

(企画調整部 中川 あや・中村 玲)



会 期：(第Ⅰ期)2015年12月5日（土）～2016年1月31日（日）

(第Ⅱ期)2016年2月13日（土）～3月31日（木）

月曜休館、月曜が祝日の場合は翌平日休館 ※年末・年始12/28（月）～1/4（月）は休館します

開館時間：9:00～16:30（入館は16:00まで）

ホームページ：<http://www.nabunken.go.jp/heijo/museum/> お問合せ：☎0742-30-6753（連携推進課）

■ 記録

文化財担当者研修

○三次元測定課程

2015年9月28日～10月2日

9名

○保存科学Ⅰ基礎（金属製遺物）課程

2015年10月6日～15日

6名

○保存科学Ⅱ基礎（木製遺物）課程

2015年10月15日～23日

6名

○文化財写真課程

2015年12月8日～18日

13名

飛鳥資料館開館40周年記念秋期特別展

2015年10月9日（金）～11月29日（日）

「キトラ古墳と天の科学」

12,862名

○親子でサイエンス

「古代人が見た星宿～キトラ古墳に学ぶ天文学のすすめ」 於：アサコムホール

130名

○記念講演会「キトラ古墳と天の科学」

2015年10月31日（土）

126名

○講演会「プラネタリウムで考古学～キトラ古墳の星空が語るもの～」 於：多摩六都科学館

2015年11月8日（日）

151名

平城宮跡資料館秋期特別展

2015年10月17日（土）～11月29日（日）

「地下の正倉院展 造酒司木簡の世界」 16,527名

特別講演会（東京会場） 於：有楽町朝日ホール

2015年10月24日（土） 345名

第117回公開講演会 於：平城宮跡資料館

2015年11月7日（土） 190名

現地説明会等

○飛鳥藤原第186次発掘調査

2015年10月12日（祝・月） 1,112名

○東大寺東塔院跡発掘現場

2015年11月21日（土） 1,897名

その他（催し物等）

○東院庭園「庭の宴」

2015年10月3日（土） 162名

編集 「奈文研ニュース」編集委員会

発行 奈良文化財研究所 <http://www.nabunken.go.jp>

Eメール jimu@nabunken.go.jp

発行年月 2015年12月